

東北中心宣言

平成14年10月3日(木)・4日(金)

開催地：福島県福島市 主管：福島商工会議所青年部



■記念式典 平成14年10月4日(金)

■記念講演



日産自動車(株) 会長 1934年生まれ。1967年日産自動車に入社。その後常務、専務、副社長を経て1996年、前社長の辻義文氏の後を継いで取締役社長に就任。バブル崩壊後、同社の経営改革の為、1999年にルノーとの資本提携を決断。ルノーにて総裁副社長としてのカルロス・ゴーン氏を招聘し、同年日産再生計画「リバイバルプラン」を発表。現在は取締役会長という立場で、ルノーとの資本提供や痛みを伴う改革の推行など、日産の経営改革の実体を生の声で語っていただきます。



中坊法律事務所 所長 1929年京都生まれ。京大法学部卒。弁護士として転機が訪れたのは森永乳業ミルク事件の被告者弁護団団長を引き受けたからである。その後の活躍は周知のとおりであるが、氏は徹底した「現場主義」と、弱者の立場に立った弁護活動、道理に沿った信念を貫いてきた。「住民」問題では、莫大な不正債権処理の「現場の指揮官」に就任し、「国民にこれ以上負担をかけない」と公約。銀行の闇を告ぐる責任を追及するなど、あらん限りの智慧を傾げ、回収に鍛錬を振るった。

筋を通し、けじめをつける。この信念を貫く中坊氏の生き様に、私たちが学ぶべきものは多いはずである。



■大懇親会

坪井 大輔 大会長



20世紀、人類は、重厚長大の産業からIT・バイオテクノロジーに至るまで、物質的進歩を飛躍的に遂げた。また、巨人に象徴される様に国家という枠組みが経済圏域では薄れ、ボーダレスの時代になった。やがて、言語や文化・価値観も大きな流れに飲みこまれるかもしれない。この地球規模の大変革のとき、企業・地域が、何を目指し、何をなすべきか?今行動を起こすときが来た。21世紀は心の時代。東北には歴史に基づく時代を創るスピリットがある。奮起せよ、東北の同志。全国に先駆け、高らかに「東北中心宣言」し、大きな志とそれを支える気概を持ち、いざ立たん!

福島商工会議所青年部 <http://www.yeg.to/fukushima/>

夢ある笑売

魅力ある商売

平成14年10月10日(木)・11日(金)

開催地：長野県諏訪市 主管：諏訪商工会議所青年部

諏訪大会



■記念式典

■記念講演

■分科会

■大懇親会

「諏訪市」は、温泉・高原・花火・地酒・そばなど、観光資源にも恵まれ、また、日本を代表する超精密加工技術企業集積地でもあります。

分科会では、地域文化・経済を学んでいただけるよう、「地酒蔵元5社の呑み歩き」、「信州そば打ち体験」、「地元大手企業経営者による講演会」を企画しています。

また、記念講演講師には、長野県出身のサッポロビール(株)岩間社長をお招きしています。

参加して良かったと思える大会にしようと、諏訪YEG一同、日夜準備を進めています。

是非とも、貴重な会から一人でも多くのご登録をいただき、YEGの仲間が一同に会す「ブロック大会・諏訪大会」へのご参加をお待ちしています。



イターリキヤラクター「ただる君」
諏訪の文化の基礎を築いた
徳川家康公六男「松平忠輝」



自然環境に恵まれた山紫水明の地「諏訪」。諏訪湖に響き渡る花火で皆さんを歓迎いたします。

諏訪 大会長

諏訪商工会議所青年部 <http://www.suwaccl.or.jp/yeg.htm>

★「熱く交流・温泉で爽快」～お申込みは所属の商工会議所青年部へ